



夏休み明けの2学期最初の1週間は、心も身体もなかなか学校生活に順応できにくいものですが、どうだったですか。土曜塾がスタートして3か月、塾生は216名になりました。6月は全体の出席率は84%でしたが、7月は68%、8月は71%でした。運動会（体育祭）や文化祭などの行事が多くあり、忙しい2学期ですが、できるだけ多く塾に出席し、学習する時間を確保して、それぞれの学力を少しずつ伸ばしていってほしいと思います。

若い時にしかできないことを～山下正子先生（岩松教室）

中学、高校と英語は好きな教科でした。高校の時、英語が大好きな友達と出会いました。彼女の英語を聞いた時、ネイティブのような英語を話すのでびっくりしたことを鮮明に覚えています。その友達は、高校2年の夏休み、アメリカに短期留学をしました。その頃から、私自身も留学を意識するようになりました。語学の勉強はもちろん、「現地で生活して異文化をこの目で見たい!」と思ったからです。

やがて目標は実現し、アメリカ（オレゴン州）に1年間留学をしました。様々な体験ができた中でも、大学の寮生活でのルームメイトとの出会いは特別でした。アメリカ人の彼女は両親がいませんが、明るくたくましい女の子でした。日本の文化にも大いに興味を持ってくれました。体調が悪い時、ぞうすいを作ってあげるととても喜んでくれました。彼女がルームメイトであったことで友達の輪が広がり、生活に必要な言語も身に付きました。今は、わざわざ外に出なくても様々な情報が手に入る時代ではありますが、**実際に他国の文化を自分の目で見て感じて、身をもって体験した言葉は印象に残り、忘れません。**帰国前にいくつかの州をめぐりました。それぞれの街の景色が異なり、それぞれの文化を楽しむことができました。

怖さより好奇心の方がまさっていた、エネルギーあふれる若い時。中学生のみなさんにも今後、**若い時にしかできないことに思い切ってチャレンジ**してほしい。そして、**人との出会いを大切**にしてほしい。チャンスをつかむことのできる人は、



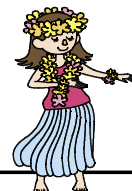
- ① いろいろな人と接すること
- ② チャレンジできること
- ③ 前向きに考えられること



と教えてくれた人と出会ったことがあります。



体験学習特集その2 (8/22実施)



○私は、今日泥だんご作りをしました。一つ目は茶色と紫色で作りました。最初は自分のと職人さんが作ったのを比べてしまったけれど、二つ目は人と比べずに自分なりに作れたと自分では思います。オレンジ色と水色で作ってラメを付けました。そしたら、先生たちにほめられて嬉しかったです。壁塗りは見た目はすごく簡単そうに見えたけれど、実際にやってみたら思った以上にすごく難しかったです。(小5)

○私はハワイの歴史や文化、フラについて学びました。ハワイには100ほどの島があることを初めて知り、とてもびっくりしました。また、宇和島市とハワイのホノルル市は姉妹都市であることを学びました。そして、フラを教えてもらいました。「フラ」はハワイ語で「踊る」という意味だということを知りました。フラは個性豊かな、美しい衣装を着て踊ることも知りました。振付を教えてもらった後、みんなで一緒に踊りました。踊る前に髪飾りなどをつけました。とてもかわいかったです。フラの振付はとても難しかったです、踊れた時はとても嬉しかったし、楽しかったです。(中1)



○久しぶりのバルーン教室だったから、ワクワクしたけど、楽しかったです。犬とうさぎと剣を作りました。バルーンがパンと鳴って、今から花火大会が始まるかと思いました。ありがとうございました。(小4)

○私はバルーンが苦手です。キュキュと音も苦手だし、割れるのがとても怖いです。けれど、友達や親に手伝ってもらって、犬が作れました。お母さんの犬はかわいくて、お父さんのダックスフンドはとても胴が長かったです。バルーンアートにも人の個性が出るんだなと思いました。(小4)



○まず、自分の思っていた切り絵とは違いました。僕は金魚を選びました。中には猫やペンギン、鯛がありました。今までの体験学習の中で最も集中しました。絵の切り方や細かな作業を教えてもらい、できました。最後に、学んだことはコツをつかめばどんなことでもできるということです。コツをつかむまでは遠いけど...。(中1)

○コツをつかむと、思ったより簡単でした。何回も刃の向きを間違えてしまい、途中で先生に教えてもらい、紙を回しながらすることの大切さが分かりました。機会があればまたやりたいです。(中1)

